



2021年7月30日

各位

会社名 S G ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役会長兼社長 栗和田 榮一  
 (コード番号: 9143 東証一部)  
 問合せ先 取締役 経営企画担当 川中子 勝浩  
 (TEL 075-693-8850)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年4月30日に公表いたしました2022年3月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

## 記

## 2022年3月期連結業績予想数値の修正

## (1) 修正の内容

## ①2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2021年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	660,000	46,000	46,500	32,000	50.38
今回修正予想(B)	680,000	53,000	53,500	37,000	58.25
増減額(B-A)	20,000	7,000	7,000	5,000	
増減率(%)	3.0	15.2	15.1	15.6	
(ご参考)前期第2四 半期(累計)実績 (2021年3月期 第2四半期)	634,846	52,494	52,777	37,293	58.71

## ②2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,325,000	107,000	108,500	74,000	116.49
今回修正予想(B)	1,345,000	114,000	115,500	79,000	124.37
増減額(B-A)	20,000	7,000	7,000	5,000	
増減率(%)	1.5	6.5	6.5	6.8	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	1,312,085	101,726	103,666	74,342	117.03

(注) 当社は、2020年11月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算定しております。

## (2) 修正の理由

期初に公表した業績予想につきましては、当期における新型コロナウイルス感染症（以下、感染症）の流行状況が、当社グループの取扱個数の動向に与える影響を見通すことが困難であったため、前期同様の取扱個数・セールスマックスを前提として算出いたしました。また、感染症の影響により昨年末より続いていた世界的なコンテナ不足による航空・海上運賃の高騰についても収束時期を見通すことが難しいことから、上期中まで継続するものという前提に基づき、予想を算出いたしました。

当第1四半期におきましては、感染症の流行に伴う緊急事態宣言の発出など、経済活動全体への影響は引き続き見られるものの、積極的な営業活動によるBtoBの取扱個数の増加や、eコマース市場の成長に伴うBtoC宅配便に対する継続的な需要が確認されました。また、ロジスティクス事業におきましては、航空・海上運賃の高騰に加え、新規顧客を獲得するなどフレイトフォワードイングの取扱いが増加いたしました。この結果、業績は堅調に推移いたしました。

第2四半期以降につきましては、感染症の流行は予断を許さない状況が続く中ではありますが、社員の感染症対策を徹底するとともに、変化するお客さまのニーズに柔軟に対応してまいります。

当第1四半期の業績及び足元の状況を踏まえ2022年3月期の業績予想を見直した結果、第2四半期(累計)連結業績予想は、従来予想に対し営業収益は200億円増加の6,800億円、営業利益は70億円増加の530億円といたしました。通期の連結業績予想は、従来予想に対し営業収益は200億円増加の1兆3,450億円、営業利益は70億円増加の1,140億円といたしました。

※ 本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定したものであり、実際の業績はこれらの数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上